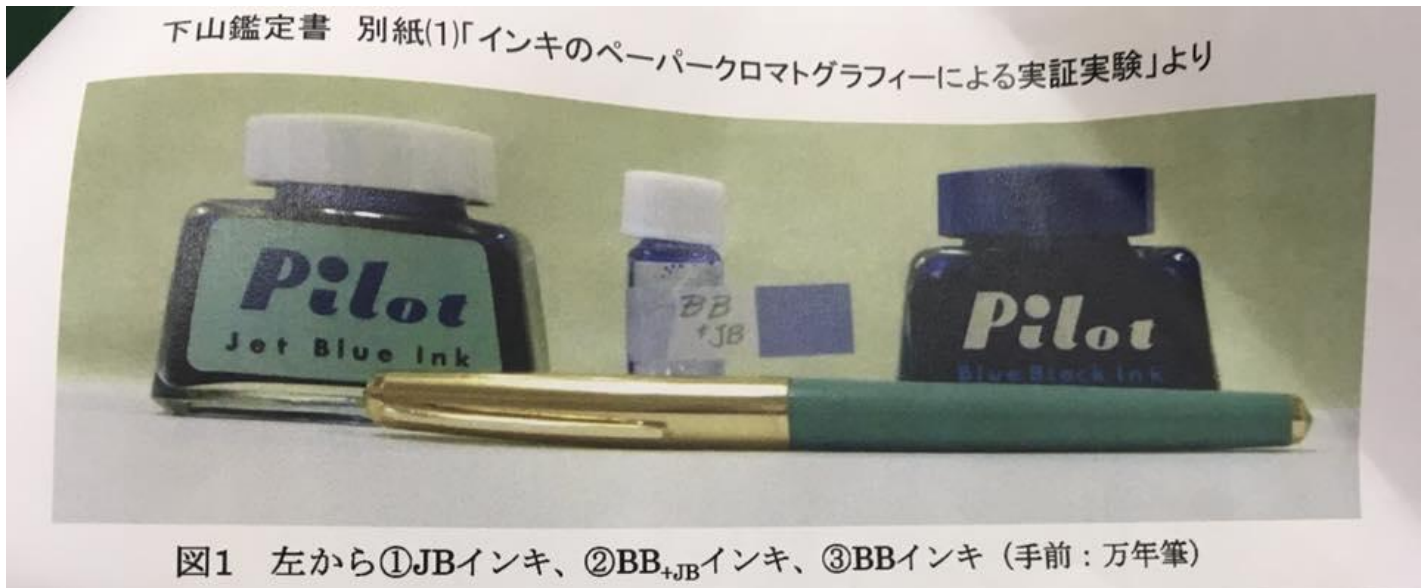


東三河狭山ニュース

狭山事件に新証拠！

石川さんの無実がますます明らかに



石川さんの家から発見された万年筆。

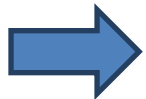
これが被害者のものとされて、石川さん犯人の証拠とされました。

しかし、①発見された万年筆には石川さんの指紋も被害者の指紋もない。

②発見された万年筆にはブルブラック（黒色）のインクが入っていた。

被害者の万年筆にはライトブルー（青色）のインクが入っていた。

③警察が何度も探したところから見つかった。



弁護団：発見された万年筆は被害者のものではない。石川さんは無実。



裁判所：インキの色が違うのは、インクが補充された可能性がある。

新
証
拠

新鑑定により、途中からインクを補充した場合、前に入っていたインクの痕跡が残ることが実証された。発見された万年筆には以前のインクの痕跡がなかった。これによって発見された万年筆は被害者のものではないということが証明された。発見された万年筆はにせもの。

石川さんは
無実！

豊川幼児殺害事件再審を請求！



田邊 雅樹さん

2002年、愛知県豊川市で1歳10か月の男の子が誘拐・殺害された事件で、殺人罪などで懲役17年が確定した田邊雅樹さんの弁護団が、名古屋高裁へ再審請求しました。

1審の名古屋地裁は「自白は信用できない」と無罪を言い渡しました。しかし、2審の名古屋高裁は、一転、「自白は信用できる」として懲役17年の有罪判決を出し、2008年、最高裁が上告を棄却し、田邊さんは大分刑務所に収監され、8年になります。自白以外に有力な証拠はありません。その自白が客観的事実と食い違っているのです。弁護団は、新証拠を提出し、いよいよ再審を求める闘いが始まります。日弁連も支援することを決めています。速やかに再審が始まるよう、署名などみなさんのご支援をお願いします。



8月25日、豊橋駅前で狭山の街宣をしました。

冤罪は、無実の人が牢獄に閉じ込められるということ。人生が無茶苦茶になってしまいます。あなたやあなたの親しい人が無実の罪で牢獄に入れられたら、どんな気持ちがするでしょう。冤罪は絶対にあってはならないもの。警察・検察・裁判所は間違っています。しかし、なかなか誤りを認めず、再審を始めません。

世論の力が必要です。この日は狭山事件のリーフレットをのべ10人で配りました。

あなたも狭山事件の応援をしていただけませんか？

きっとできることがあります。山崎まで連絡してください。狭山出前もします。

- 狭山の会員になる
- 狭山ニュースの読者になる
- 狭山ニュースを周りに広める
- 街宣でチラシを配る・・・など。

狭山事件について詳しく知ろう

ホームページ「狭山事件の再審を求める東三河の会」で検索
Facebook「石川さんの無実を勝ち取ろう、狭山東三河の会」

私たちも狭山事件の応援をしています。



谷川賢作
(ピアニスト)



松元ヒロ
(コメディアン)



神田香織
(講談師)



小室等
(音楽家)



桜井昌司
(随筆家)



やくみつる
(漫画家)



鎌田慧
(ライター)



辛 淑玉
(コンサルタント)